

二〇二六年度 入学試験問題

国語

第二回

【注意】

- ・試験時間は五〇分です。（八時四五分～九時三五分）
- ・問題は一ページから十ページまでです。
- ・解答はすべて解答用紙に記入してください。
- ・字数制限のない問題について、一行分の解答らんに二行以上解答してはいけません。
- ・記号・句読点がある場合は字数に含みます。
- ・解答用紙に受験番号、氏名を記入してください。



洗足学園中学校

1 次の文章は、港千尋「風景と時間 リサーチからレガシーへ」の一節で、「アートと災害」について東日本大震災^{しんさい}をきっかけとして論じています。これを読んで後の問いに答えなさい。

5

10

15

20

25

30

35

40

45

50

55

60



問一

——(1)「この点で『災害とアート』はきわめて今日的なテーマであると同時に、古い時代に根をもっているといえよう。」とありますが、どういうことですか。説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 災害の予兆を読み取ることも芸術もだれの目にも見えない微細な変化を知覚するものである点で、社会がめまぐるしく変化しているいま、変化の象徴である災害と芸術は注目すべきものであると同時に、どちらも生まれたきっかけは古代にあるということ。

イ 災害の予言も芸術も人の目には見えないものを知覚可能にするものであるという点で、古代以降最大の災害を経験したいま、災害と芸術のかかわりは注目すべきものであると同時に、人々は古代に起きた災害へのうらみも忘れてはいないということ。

ウ 文字を用いて記録をとる古代の技術と芸術がひとつのものであったという点で、情報を記録する技術が発達しているいま、災害の記録と記録としての芸術は注目すべきものであると同時に、どちらも発祥は旧約聖書以前の古代であるということ。

エ 災害予知も芸術も通常は人間に知覚できないものを知覚するものであるという点で、大震災を経験し災害と人間とのかかわりを見直すいま、災害と芸術の関係性は注目すべきであると同時に、芸術も災害予知も古代文明の時代に端を発しているということ。

問二

——(2)「その常識に揺らぎが生じているのがわたしたちの時代ということになる。」とありますが、これはどのような常識ですか。三行以内で説明しなさい。

問三

——(3)「自然との関係、とくに力と秩序あるいは無秩序との関係である。」とありますが、芸術と自然、力、秩序、無秩序の関係はどのようなものですか。三行以内で説明しなさい。

問四

——(4)「わたくしが送ったのは、ネガティブ・ハンドと呼ばれる人間の手の痕跡（こんせき）の写真だった。」とありますが、筆者が被災地（ひさいち）にネガティブ・ハンドの写真を送ったのはなぜですか。説明として最もふさわしいものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア ネガティブ・ハンドは人間の手の痕跡を残した芸術のはじまりのものであるので、ものやアイデアを生み出す力や人々が協力していく力が人間にはあることと、その力には時間制限があるから急いで取り組むべきだということを伝えたかったから。

イ ネガティブ・ハンドが芸術のはじまりと言われる時代に残されたもので、人々の新しくものを作り出す力やむすびつきを思い起こさせるものであり、かつ原発事故に関して述べられるあまりに長い年月から思い浮かべられる唯一（ゆいいつ）のものだったから。

ウ プルトニウム239の半減期が二万四〇〇〇年であると知り、二万四〇〇〇年前の後期旧石器時代に作られたネガティブ・ハンドの写真を送ることで、原発事故によって起きた放射能汚染（おせん）が収束することへのエールになると考えたから。

エ ネガティブ・ハンドは人間の掌（てのひら）のイメージで、災害から立ち上がり復興を目指す人々の力を思い起こさせるだけでなく、後期旧石器時代にのこされたもので、筆者が災害と芸術の関係を論じるにあたって考慮すべき時代のものであったから。

問五

——(5)「契（ちぎ）りきな かたみに袖（そで）をしほりつつ 末の松山 波越（なご）さじとは」とありますが、この和歌に興味をひかれた元子さんは、この和歌について調べたところ、次の【資料】を見つけました。【資料】を読み、後の問いに答えなさい。

【資料】

問

歌の意味や歌に出てくる地名のことがわかった元子さんは、改めて本文を読み直し、筆者の主張について考えました。【資料】の内容をふまえると、本文の筆者はこの歌を取りあげてどのようなことを主張しようとしていますか。三行以内で説明しなさい。

問六 次の文が入る本文中の最もふさわしい箇所はどこですか。《あ》《お》の中から一つ選び、記号で答えなさい。

《その最大の理由は、人間の生存にとって必要な行動でない以上、その目的が理解できないからである。》

問七

A 〽 D に入れる語として最もふさわしいものを、次のア～エの中から一つずつ選び、記号で答えなさい。（ただし同じ記号は二度以上使えません。）

ア ちなみに イ つまり ウ あるいは エ いっぽう

問八

——ア～オのカタカナを漢字に直しなさい。

問九

本文の内容に合うものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 鳥は人間にはできないようなメロディーをさえすったり、目を見張るような構造の巣を作ったりするが、それらが比喩的に芸術と呼ばれることがあっても芸術そのものであると考えられないのは、人間が制作したものではないからである。

イ 芸術には、芸術全体に関わる長い年月のなかで、あるいは芸術家個人のなかで、形式や技法の構築と破壊を繰り返していく性質があり、いつ破壊され、次にどのようなものが構築されるのかは芸術家本人にしか予感できないものである。

ウ 芸術が内に秘めている力が根ざしている過剰さと予測不能性は、火山の噴火などの大きな災害があったような社会情勢が不安定な時に表れやすいので、災害と芸術の関係を考えるにあたって重要なヒントを与えてくれるものである。

エ

芸術に関する歴史では数万年単位でものごとを考えることがあり、たとえば南フランスの洞窟壁画がかかれたオーリニャック期は今から二万四〇〇〇年前、ラスコー洞窟に壁画がかかれたマドレーヌ期は三万四〇〇〇年前の時代にあたる。

2 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

20

15

10

5

55

50

45

40

35

30

25



155

150

145

140

135

130

125

185

180

175

170

165

160

問一

——(1)「なかば呆れ顔の哲郎に対して、花垣はあくまで悠然たる態度だ。」とありますが、このときの二人の心情を三行以内で説明しなさい。

問二

——(2)「そんな先輩と後輩のつかみどころのない対話」とありますが、二人の「対話」が「つかみどころのない」ものになってしまっているのはそれぞれの医療現場の性質が異なることによります。その説明として最もふさわしいものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 並みの医師たちと比べると多くの重圧と責任を背負う最先端の医療現場と、悪くすれば訴訟や地位の剥奪から人生そのものを失うことになりかねない混沌とした医療現場という違い。

イ マイペースは通用せず常に立派な医師としての働きが期待される最先端の医療現場と、野にくだって一つ一つ目にする答えのない場所死と向き合う混沌とした医療現場という違い。

ウ 成功すれば賞賛と脚光を浴びるが、失敗すれば非難と批判にさらされる最先端の医療現場と、終末期の患者一人一人に見合った最善の対応を迫られる混沌とした医療現場という違い。

エ 重圧と責任を背負うと同時に、成功すれば栄光の道が開ける最先端の医療現場と、野にくだって答えのない場所で死と向き合いながら、人々に影響を与え続ける医療現場という違い。

問三

——(3) には「葛城」の編集者としての特質を表す語が入ります。最もふさわしいものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 理想の相談役
- イ 熟練の聞き手
- ウ 万能の知識人
- エ 最大の功労者

問四

——(4)「立派な医師になることより、立派な大人になってもらうことですよ」とありますが、ここで「哲郎」が「龍之介」に伝えたいことの説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 立派な大人になれば、たくさんの職業の中から自分に適したものを選ぶことができるし、目の前の人の命を救うことのできる医師はたしかに立派な職業だが、科学者や政治家になって未来を予測し法律を作ることの方が大事だということ。

イ 目の前の人の命を救う医師になることを目指すより、政治家や科学者となって未来を予測し環境を守る法律を作ることによって多くの人の命を救うことができるので、人の役に立てる立派な大人になってほしいということ。

ウ 人の役に立てる職業はたくさんあるし、政治家も科学者も、医師と同じように目の前の人の命を救うことができることを知った上で、立派な大人になるとはどういうことを学んでいかななくてはならないということ。

エ いくら立派な医師でも世界平和や地球温暖化を実現できないのだから、医師になって目の前の人の命を救うことは大事だが、政治家や科学者など医師以外にも人の役に立てる職業がたくさんあることを知るべきだということ。

問五

——(5)「哲郎は『あ』と短い声を上げて葛城を見た。」とありますが、このときの「哲郎」の心情を四行以内で説明しなさい。

問六

——(6)「あの先生も、いいレンズを磨くのかもしれませんか」とありますが、これはどういうことですか。四行以内で説明しなさい。

問七

A ㄱ D ㄷに入れる語として、最もふさわしいものを、次のア～タの中から一つずつ選び、記号で答えなさい。(ただし同じ記号は二度以上使えません。)

ア ぴったり イ はっきり ウ しっかり エ ぎっしり
 オ ぼそりと カ あっさりト キ どっと ク はっと
 ケ はらはらと コ ぐっすりト サ にやにやと シ ふっくらと
 ス ゆっくりと セ ガラガラと ソ じっと タ ざっと

問八

本文中のⅠ ㄱ Ⅴにそれぞれふさわしい、Ⅰは漢字一字、Ⅱは「人間の能力や度量の大きさ」をあらわす漢字一字またはひらがな三字、Ⅲは漢字一字、Ⅳは「相手の機嫌きげんをとるような愛想のよい言葉」を表す漢字二字、Ⅴは漢字一字を入れなさい。

問九

本文の内容に合うものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 子育てのためにワークライフバランスを調整したいという哲郎の考えは、世代的にそれが理解できない飛良泉教授の気持ちを無視したものであったため、現在も哲郎は大学医局に出入り禁止となっている。

イ 哲郎は、龍之介が立派な大人になってほしいという考えを述べた後、メインディッシュの風味に新鮮しんせんさを感じたちょうどその時、終末期の患者が亡くなったという連絡れんらくを受け、事情を説明し淡々たんたんと店を出ていった。

ウ 大学病院の医局で准教授じゅんこうの地位にある花垣は、内視鏡の高い技術を持つ変わり者の哲郎が龍之介の保護者になっていることに呆れて軽蔑けいべつするとともに、早く大学医局に戻もどって今まで通り働いてほしいと強く願った。

エ 龍之介にたくさんの人を救う立派な大人になってほしいと宣言する哲郎の語りに興味をもった葛城は、あとで哲郎がスピノザを読んでいることを花垣から聞き、哲郎のその卓越たっくえつした認識力と生き方に魅力みりょくを感じた。

